

令和4年度 埼玉県高等学校軽音楽連盟

新型コロナウイルス感染症 予防対策ガイドライン

連盟が主催する大会（埼玉県高等学校軽音楽コンテスト、埼玉県高等学校軽音楽新人大会、埼玉県高等学校軽音楽ルーキーズフェス）においては、以下のガイドラインを遵守し、安全管理の徹底を行う。また、本ガイドラインと会場等が示すガイドラインの整合性については、項目ごとに比較した際、より厳しい要件を設定している方を尊重すること。

令和4年度は、予選、決勝ともに感染症対策に留意し、一定の制限を設けたうえで、対面で実施する。以下のガイドラインを参照し、健康管理を十分に行ったうえで大会へ参加すること。

1 参加者管理について

- ①大会に参加する部員は連盟様式1の『参加同意書』を提出する。顧問は『参加同意書』をとりまとめ、校長の決裁を受けた後、連盟様式2『参加者名簿』を作成する。この時、『参加同意書』の通し番号と『参加者名簿』の通し番号を揃えること。『参加同意書』は顧問が保管し、『参加者名簿』は、大会当日に事務局に提出する。感染者が出た場合の調査資料として保健所等の公的機関へ提供することがある。
- ②各校は発表会期間初日の2週間前から大会まで生徒の検温を行い、連盟様式3の『参加者検温表』に記録する。『参加者検温表』は、大会当日に事務局に提出する。この名簿は、感染者が出た場合の調査資料として保健所等の公的機関へ提供することがある。
- ③生徒・顧問は大会期間中、自宅を出る前に検温を行い、様式4『当日の健康チェックシート』に記入する。『当日の健康チェックシート』は、大会当日に事務局に提出する。この名簿は、感染者が出た場合の調査資料として保健所等の公的機関へ提供することがある。
- ④生徒・顧問は大会期間中、自宅を出る前に検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅待機とする。さらに、発熱の他に、体調がよくない場合（例:平熱より1度以上高い発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）も自宅待機とする。この措置により、演奏メンバーに減員が生じた場合、受賞対象外となる。
- ⑤当日37.5℃以上の生徒・顧問がいた場合は当該生徒・顧問を他校生徒・顧問と接触させず、サークル・上演等が終了次第、当該生徒・顧問を速やかに帰宅させる。
- ⑥会場内や移動時には必ずマスクを着用する。演奏時も全員マスク着用とする。
- ⑦大会後3日間は各校で検温の記録を続け、生徒・顧問の健康状態を把握し、体調不良等の場合は、主催者に連絡すること。

2 来場者管理について

- ①一般観客の来場は不可とする。
- ②来場者は出演校の部員に限り入場を認める。ただし、移動時やロビーでの密集を避けるため、1校につき出演者を含め50名を上限とする。
- ③来場者は連盟様式2の『参加者名簿』連盟様式3の『参加者検温表』に記載する。『参加者名簿』『参加者検温表』は、大会当日に事務局に提出する。この名簿は、感染者が出た場合の調査資料

として保健所等の公的機関へ提供することがある。

- ④来場者は、自宅を出る前に検温を行い、様式 4『当日の健康チェックシート』に記入する。『当日の健康チェックシート』は、会場受付に提出する。
- ⑤来場者は、自宅を出る前に検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅待機とする。さらに、発熱の他に、体調がよくない場合（例:平熱より1度以上高い発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）も自宅待機とする。
- ⑥座席は学校ごとに事務局の指定したエリアに1席以上間隔をあけて使用する。
- ⑦連盟事務局は埼玉県高等学校軽音楽連盟役員等関係者、審査関係者、音響証明関係者、報道関係者等の入場を認めることができる。

3 客席管理について

- ①舞台端から5メートル以内（客席が舞台面と同じ高さ以上である場合は3メートル程度）の客席は使用しない。
- ②観客用として使用できる客席は上記①及び音響業者用スペースを除いた席の2分の1以下とし、事務局が共通の上限人数を設定する。また、着席にあたっては一席おき、また可能な範囲で前後が空席となるようにする。
- ③会場の換気設備を確認し、十分でない場合は演奏の転換時にドアや窓を開けて換気に努める。
- ④観客の入退場に際しては出入り口で密集しないように注意する。

4 施設管理について

- ①会場内の人の出入りのある場所（ホール入口・ロビー・トイレ等）に手指消毒液を配置し、消毒を励行する。また適時、手洗い・うがい等も励行し、感染予防に努める。
- ②公演前後及び休憩中、ロビー、トイレ、休憩スペース等が混雑しないように注意し、適時、間隔の確保をアナウンスする。また、テーブルや椅子等の物品の消毒を定期的に行う。
- ③ステージ袖に消毒用アルコールを設置し、転換時に共用の楽器・機材の消毒を行う。

5 オミクロン株が主流である間の部活動における公式大会等参加への対応について（通知）を受けて、部活動停止時・学級閉鎖等臨時休業時の大会参加について

- ①顧問は大会前2日間における部員全員の健康状態の詳細を確認し、体調不良者等を特定する。
- ②陽性者の濃厚接触者相当（4月15日付教保体第119-1（5月25日一部改訂）で定義されたもの）の者及び①で特定した体調不良者以外は、部活動停止期間中であっても大会に参加できる。
- ③大会2日前の日以降に陽性者が発生した場合、大会参加可否について、連盟および所属校管理職と協議する。大会当日までに協議が終了しない場合は、部活動として参加することはできない。

6 その他

- ①本ガイドラインの内容は、地域における新型コロナウイルスの感染状況の変化により、必要に応じて適宜改訂を行う場合がある。改訂版が送付された際には速やかに内容を確認すること。
- ②本ガイドライン及び各会場で定められているガイドラインに照らしても判断が付かない場合は速やかに連盟事務局へ問い合わせること。

- ③本ガイドラインの定めにより収集した個人情報は埼玉県高等学校軽音楽連盟が管理し、大会終了後、1ヶ月を目処に事務局が適切に処分する

問い合わせ先

埼玉県高等学校軽音楽連盟 事務局長 齋藤 教雄

〒330-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家 5-3-3

埼玉県立浦和高等学校 TEL. 048-886-3000 FAX. 048-885-4647

e-mail: saitou.norio.16@st.spec.ed.jp 連盟 HP <https://keionsaitama.com/>

【別紙】

決勝大会時の提出物

「様式2 参加者名簿」及び「様式3 参加者検温表」は予選当日、リハーサル受付時に提出。

「様式4 健康チェックシート」は予選当日、リハーサル、本番すべて受付時に提出。

「様式1 参加同意書」は生徒から集め顧問が保管する。

オンラインでの実施の場合 事務局への提出物「なし」

※ただし、「様式1 参加同意書」を生徒から集め保管する。